株式会社二川ホールディングス様に対する『114 ポジティブ・インパクト・ファイナンス』第一回モニタリングの実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は、2023 年 10 月 31 日（火）に実行した加古川支店取引先 株式会社二川ホールディングス（兵庫県加古川市平岡町二俣 代表取締役 二川 昌也）向け『114 ポジティブ・インパクト・ファイナンス(※)』に対し、第一回目のモニタリングを実施しましたのでお知らせします。

ポジティブ・インパクト・ファイナンスにおけるモニタリングでは、融資実行時に発行したポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書に掲げる、お客さまのマテリアリティ（重要課題）を解決するための取組方針と、その達成度合いを測定する KPI（重要目標達成指標）に対し、進捗状況の確認と、KPI 達成に向けた各種支援を実施します。本件モニタリングを通じて、お客さまのサステナブル経営を一層推進します。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※） お客さまの企業活動が経済・社会・環境にもたらすインパクトを包括的に評価し、ポジティブインパクトの拡大とネガティブインパクトの緩和に向けた取組みを支援する融資。当行のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体制については、株式会社格付投資情報センターより、国連環境計画・金融イニシアティブ『UNEP FI』が制定したポジティブ・インパクト・ファイナンス原則に適合している旨のセカンドオピニオンを取得しています。

記

■企業の概要

会 社 名　株式会社二川ホールディングス
所 在 地　兵庫県加古川市平岡町二俣 249 番地の 1
業　　種　機械器具製造業、再生可能エネルギー業

【サステナブルな取組み】

『お客様のお役に立つ』という企業理念のもと、モノづくりを中心に、新しい事業にも果敢に挑戦し続けています。
また、グループ全体において、「FUTAGAWA 2030 VISION」を掲げ、SDGs を軸に 4 つの価値を設定し、グローカル企業として事業活動を行っています。

1.地域価値向上
3 つの事業（製造事業、再エネ事業、新規事業）を通じて企業価値の向上に貢献します。

2.ダイバーシティ
多様な人材が活躍できる職場づくりを目指します。

3.環境負荷軽減
フタガワグループの事業間で相乗効果により自社だけでなく、地域社会やサプライヤーと共に環境負荷を軽減するリーダーシップを発揮します。

4.事業創造力
地域社会との共創による提供価値を高める事業を創造し続けます。

＊ 株式会社二川ホールディングスの「ポジティブ・インパクト・ファイナンス第一回モニタリング報告書」については、別紙をご参照ください。

以　上

株式会社二川ホールディングス

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

第一回モニタリング報告書

２０２４年１１月

いい出会い ふくらむ未来
百十四銀行

内容

1．フタガワグループの企業概要.....1
2．目標達成に向けた進捗状況 4
3．総評 5

1．フタガワグループの企業概要

企業名	株式会社二川ホールディングス
設立	2012年5月31日
代表者名	代表取締役　二川 昌也
所在地	〒675-0111　兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1
資本金	2,940,000円
事業内容	不動産の所有、管理、売買、仲介、斡旋、賃貸借、鑑定、有効活用及び開発 自然エネルギー等による発電事業 肉牛の生産・肥育に関する業務

企業名	株式会社二川工業製作所
設立	1943年4月18日
本社／加古川工場	〒675-0111　兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1 敷地面積5,650㎡　建屋面積4,150㎡
二見工場	〒675-0164　兵庫県加古郡播磨町東新島13番地 敷地面積11,344㎡　建屋面積6,579㎡
尾上工場	〒675-0023　兵庫県加古川市尾上町池田1885番の1 敷地面積7,469㎡　建屋面積3,770㎡
神戸工場	〒651-2228　兵庫県神戸市西区見津が丘7丁目5-5 敷地面積16,494㎡　建屋面積5,363㎡
野口工場	〒675-0019　兵庫県加古川市野口町水足123-37
稲美工場	〒675-1113　兵庫県加古郡稲美町岡538
陵南工場	〒675-0019　兵庫県加古川市野口町水足123-15

三ノ宮オフィス	〒650-0033　兵庫県神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル4階
資本金	10,000,000円
事業内容	建設機械装置及び部品製造事業、産業ロボット部品製造事業、船舶用エンジン部品製造事業、 再生可能エネルギー発電事業、人材紹介業、建築設計事業

企業名	徐州二川机械有限公司
設立	2013年11月8日
所在地	〒221004　徐州経済技術開発区CAT工業園区C2区
資本金	9,500,000ドル
事業内容	素材調達から機械、溶接、塗装、組立
製造品目	作動油タンク、燃料タンク

企業名	株式会社フタガワテック
設立	1999年10月1日
所在地	兵庫県加古郡播磨町東新島13番地
資本金	10,000,000円
事業内容	労働者派遣事業 自然エネルギー等による発電事業
労働者派遣 事業業務内容	機械設計・製図・解析・研究開発業務 事務用機器操作 図面情報処理システムによる出図業務 性能計算に関する業務

企業名	株式会社フタガワ
設立	2018年3月2日
所在地	〒675-0111　兵庫県加古川市平岡町二俣249番地の1
資本金	10,000,000円

事業内容	古物営業法に基づく古物商、ブランド品等の買取・販売 ホテル等の宿泊施設の運営・管理及び経営

企業名	株式会社メガソーラー新拓溜池
設立	2015年2月18日
所在地	〒849-1221　佐賀県杵島郡白石町大字新拓2480番地
資本金	1,000,000円
事業内容	自然エネルギー等による発電事業

2. 目標達成に向けた進捗状況

項目	内容
インパクト	信頼と責任のある循環型モノづくり企業
対応方針	環境負荷軽減に向けたエコアクション21での取組推進 工場内の廃棄物を再利用する循環型工場の構築 自動化・省人化による効率性の向上と安心・安全な職場づくり
KPI	2030年まで毎年小集団の環境負荷軽減活動（節水対策やプラスチックのリサイクル等の取組）を14件以上実施 2030年まで毎年売上対比の年間廃棄物排出量を前年比▲1% 2030年まで毎年、CO2排出量・大気汚染物質の削減に向けて工数の低減を前年対比▲5%
KPI進捗状況	従業員への啓蒙活動が功を奏し、59件実施。来年以降も目標は達成する見込み。 売上高に対して排出廃棄物量の削減が追い付かず前年比5%の増加。 現場の改善活動を継続し、引き続き達成を目指す。 総工数は▲27.4%の削減に成功。 来年以降はより効果の高い作業工程を特定し、優先して削減していく。

項目	内容
インパクト	地球温暖化対策への積極的取組み
対応方針	地域事業への再生可能エネルギー100%電力の提供 再エネと環境保全の両立による取引先企業をSDGs推進企業へ 再エネ100%宣言RE Actionの参加企業と協働し、脱炭素化社会の推進
KPI	2030年までに自治体所有施設への電力供給　累計3カ所 2030年までに太陽光発電所の建設　累計1,000kw 2030年までにバイオマス発電所の建設　累計1,000kw 2030年までに取引先企業に対し、脱炭素や環境ビジネス等への取組提案累計5件 2030年までに現参加企業と新たなビジネスモデルを策定　累計2件
KPI進捗状況	自治体所有施設への電力供給・太陽光発電所の建設・バイオマス発電所の建設のいずれも再エネ課を設置し取組中ではあるが、実績は無し。今後も取組みは継続していく。 取引先企業に対する提案については積極的に実施し、1件提案している。 新たなビジネスモデルについては、現状、実績は無いが、アイディアを構想中。

項目	内容
インパクト	地域社会との共創による豊かな暮らしの提供
対応方針	産官学連携によるイノベーションの創出
KPI	2030年までに教育現場×太陽光の産官学共同プロジェクト事業開始　累計2件
KPI進捗状況	現状では実績無し。自治体とのコミュニケーションを活発化し、取組みは継続していく予定。

項目	内容
インパクト	不正や差別が無い働きがいのある職場環境の構築
対応方針	積極的な多様な人材の採用と育成の仕組みづくりの構築 工場環境改善による安心して働ける職場づくりと、働き方の多様化に対する制度の見直しの実施 エンゲージメント調査の定期的な実施による、従業員満足度の高い職場づくり 外国籍の方がより活躍できる職場を作るための、生活基盤支援やコミュニケーションの活性化の実施
KPI	2030年までに平均離職率9%以下（2022年：12.5%） 2025年までに人事制度・給与体系の改定完了、次世代幹部の育成完了 2030年までに事故・災害件数0件 2030年までにエンゲージメント調査による従業員満足度90%以上 2030年までに外国籍社員向けの管理職研修とキャリアアップ説明会を年1回以上実施
KPI進捗状況	離職率は9.6%と2030年までの目標には達していないものの進捗順調。要因としては人事面談の頻度を高め、社内のコミュニケーションを活発化できたことが挙げられる。 人事制度・給与体系の改定、次世代幹部の育成については、人事考課制度の見直しから着手し、進捗も順調である。 事故・災害件数については、0件とはならなかったが、発生した事例について安全衛生委員会を中心に原因の分析や事例共有をすることで再発防止に努めている。 外国籍社員向け管理職研修・キャリアアップ説明会については、該当者が少なく未実施。まずは社内でのモデルケースを作成してから実施する予定。

3．総評

全体的にKPIの目標達成が2030年と遠く難易度も高いことから達成できたものは少ないが、取組みの進捗状況をヒアリングしたところ総じて順調と言える。いずれのKPIについても達成を目指し、土台となる体制づくりや仕組みづくりを進めている段階。特に、雇用のPI向上、NI低減に関する取組みは充実しており、人事課を社内に創設してから本格的に動き出している。環境に関連したKPI達成に関わってくる再生可能エネルギー部門の動向については祖業の建機部品製造部門とのバランスを図りながら着実に達成に向けて取組みを進めている。

百十四銀行としては、コンサルティング部による事業計画策定支援やものづくり現場改善支援、人事制度策定支援などの提案、再生可能エネルギーの調達を希望する取引先の紹介、官公庁の取組事例紹介を通じ、今後も当社のKPI達成に向けた取組みを支援していく。